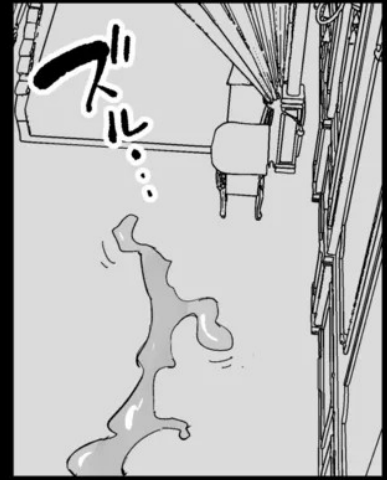
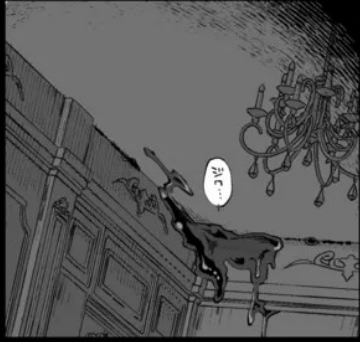


仰せのままに



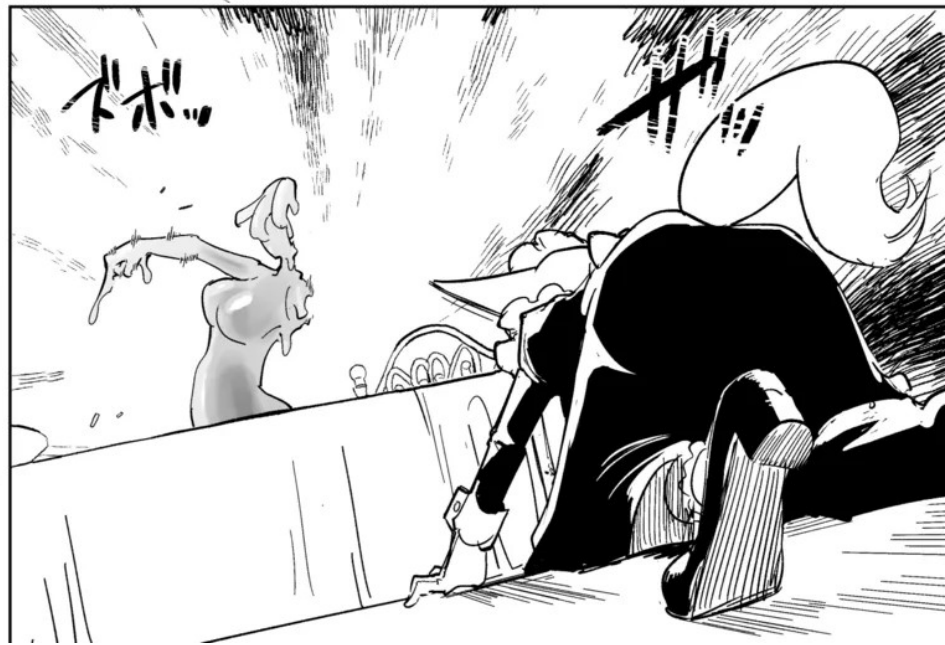
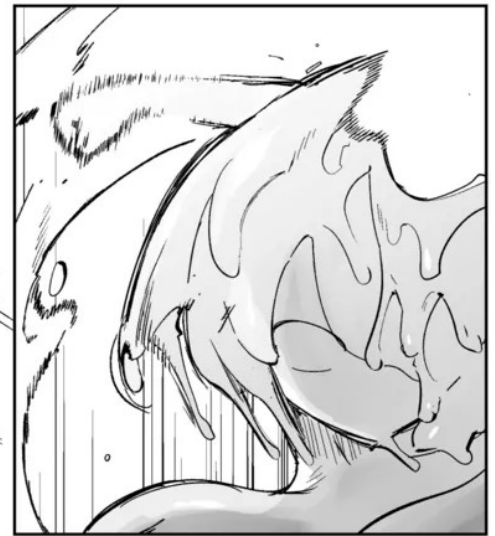
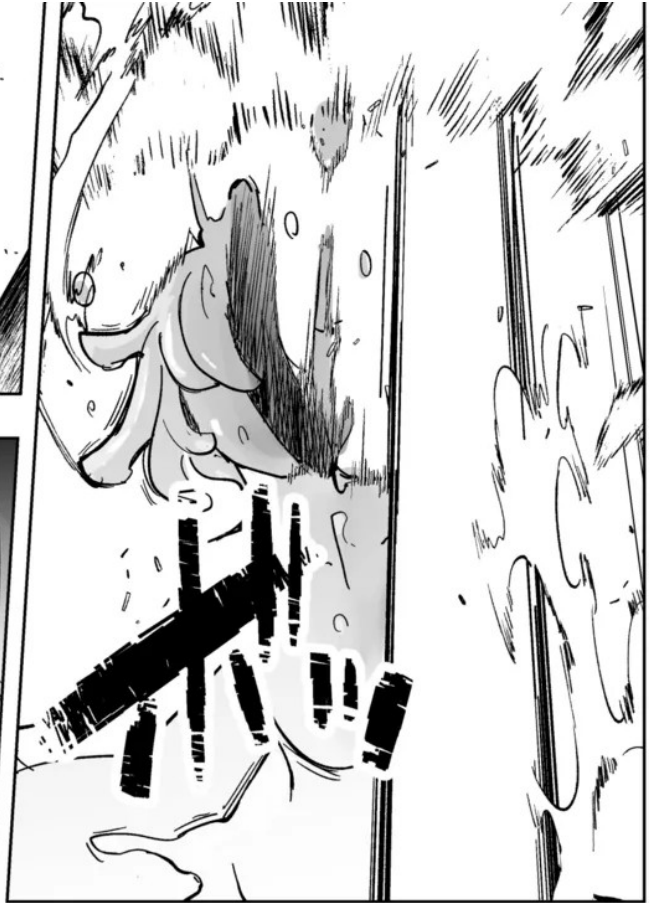
R-18

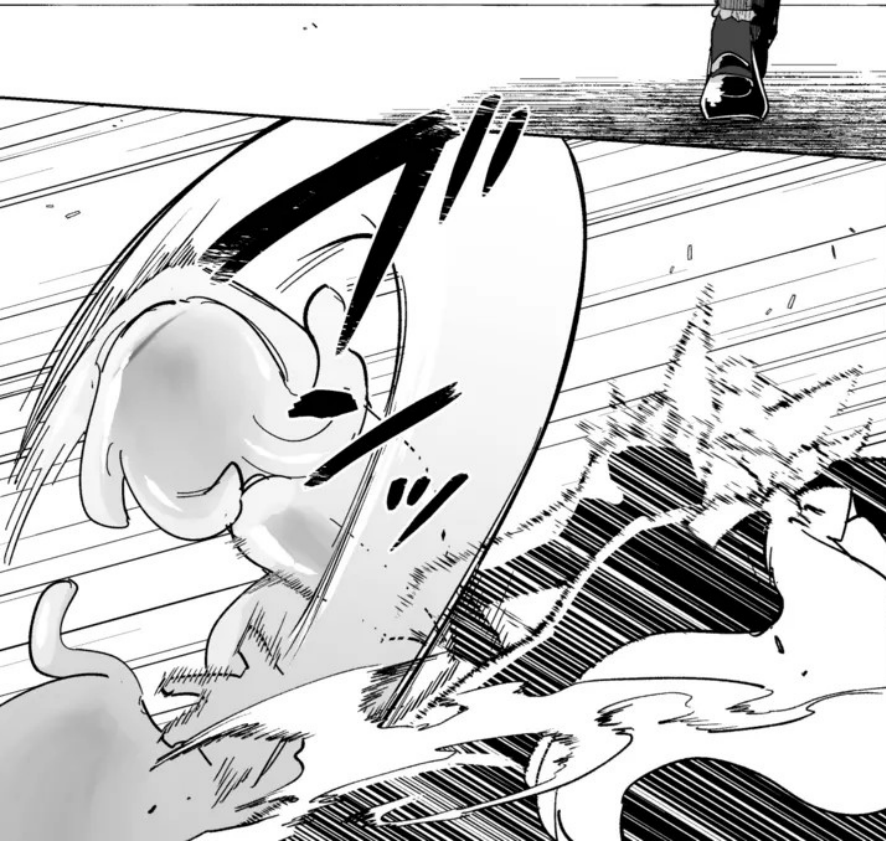
性的表現あり



アッ
アッ
アッ









それは大変
失礼いたしました



ここまで
高度な機能を
持つのであれば



この打撃では
届きませんか



では早々に
お引き取り
願えますか
招かれざる
お客様に
長居されるのは
迷惑でして



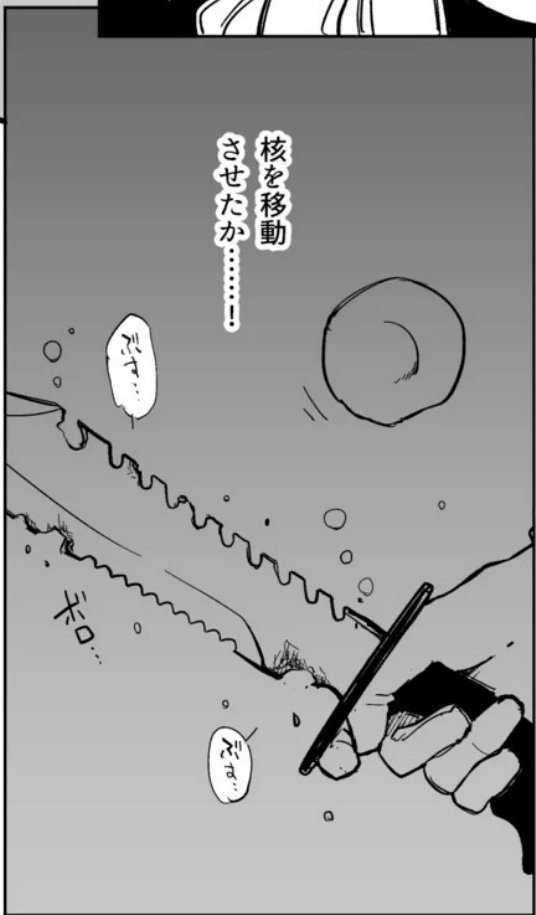
おい



制御を司っている
『核』があるはず









もう貴女で
いいわ♥



少々……
踏み込み
過ぎましたか

抜けない……



あら貴女……
とっても良い味♥



この魔物に
脳はない

だが人を模倣して
複雑な機能を
得たならば

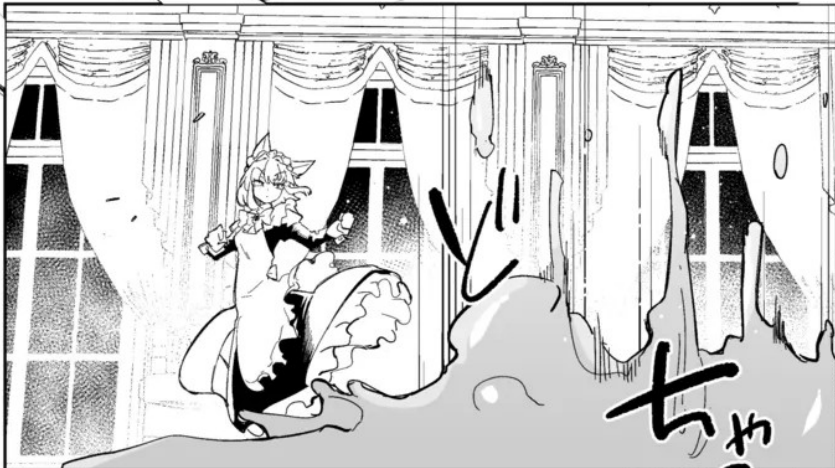
アッ……

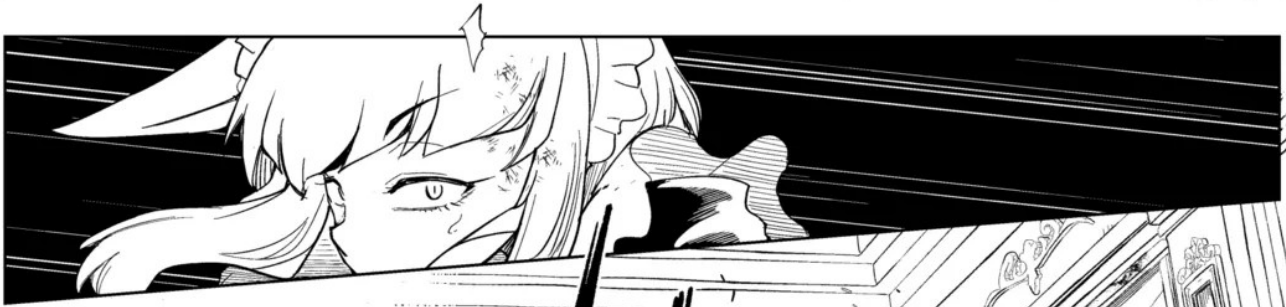


制御が
乱れた!!



頭部の破壊に
意味が生まれる









可愛がって
あげる!!



一気に決める







もう肉に
してからで
いいわ♡

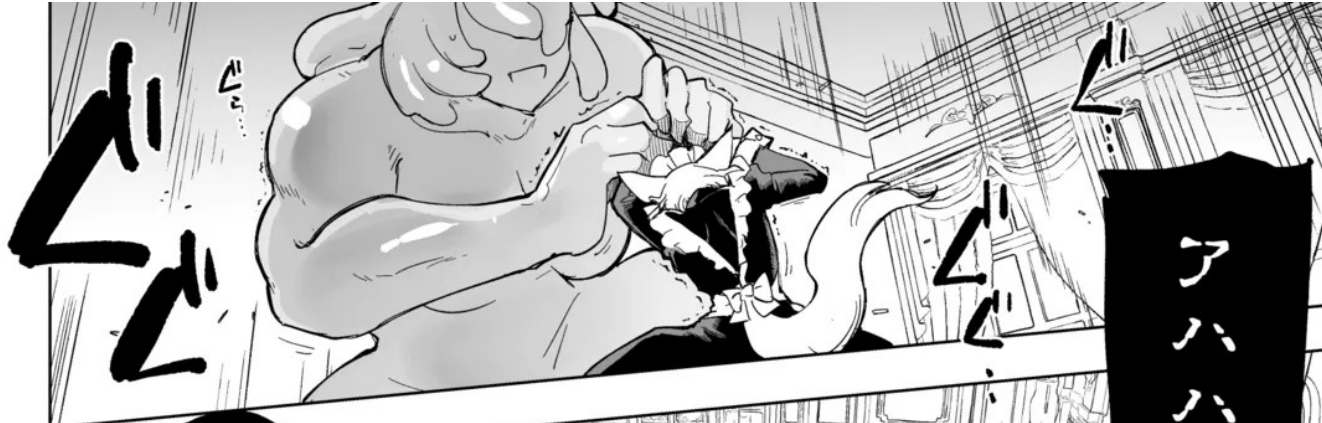


あ~~~~っせい!!
ゆっくり
味わおうと
思ったのに……



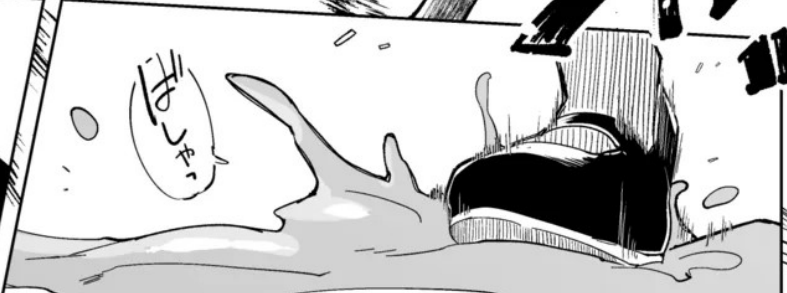
アハハ!!

すり潰して
食べやすく
してあげる♡





今なら！





反応速度が
上がった!? いや
知っていた……!!

ざんねえん♡



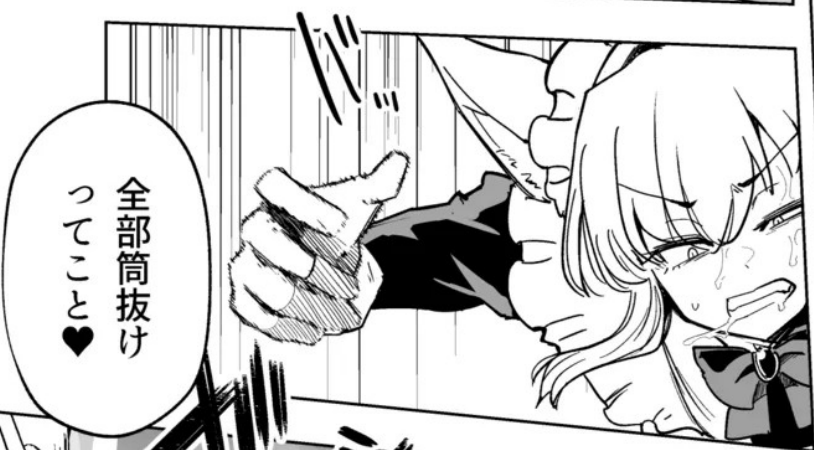
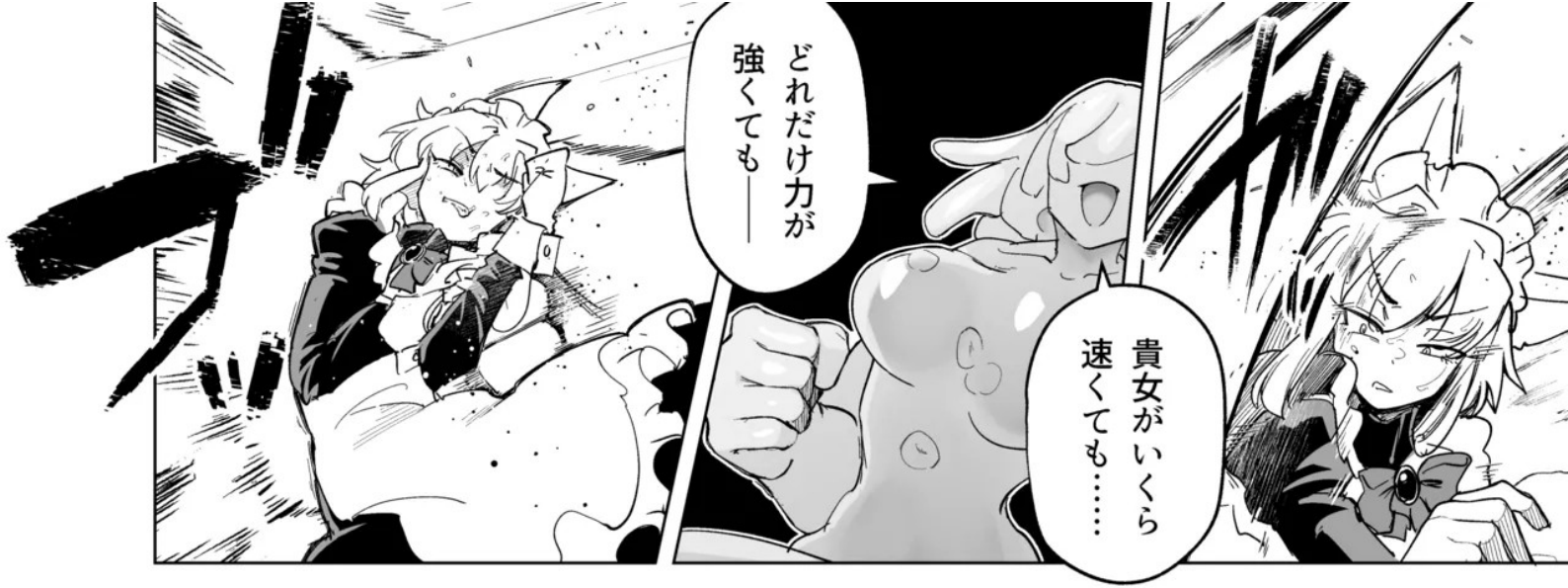
ああ
間に合って
良かった♡

死骸にまぎれて
網目を!!

こうして
集まった
わたし達なら
触れた生物の
信号を——

読み取ること
だって可能♡

アッ……

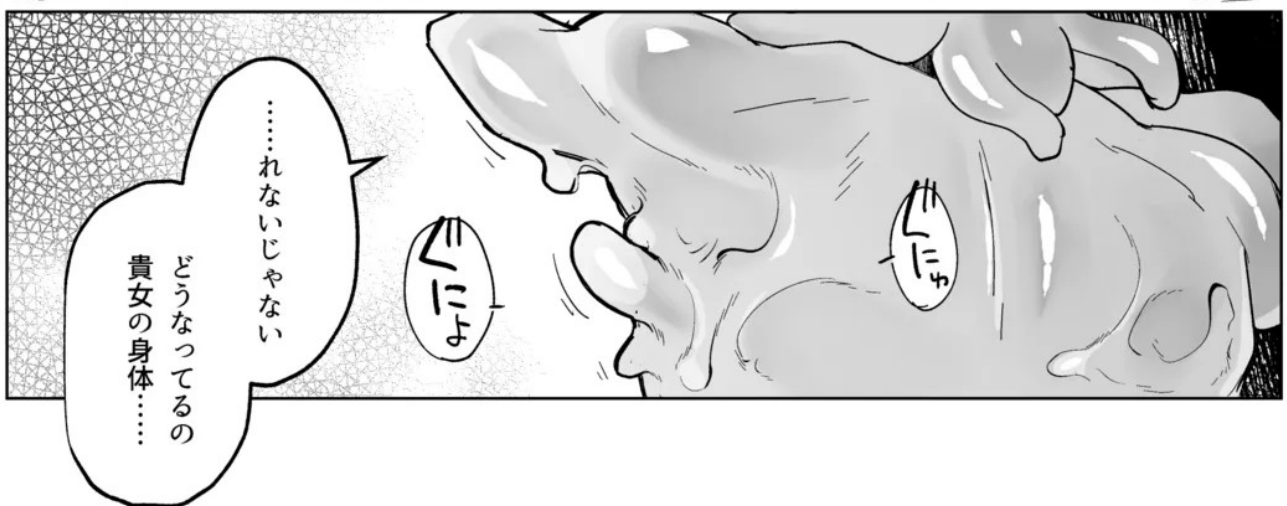




このままへし折っ……

カッ

ガッ



……れないじゃない
どうなってるの
貴女の身体……

ヒッ

ヒッ



別の方法でやるから♥

まあいいわ



みんな楽しんでパーティーよ♥

きっと素敵な晩餐会になるわ♥



んっ
んっ
んっ

力はこちらが上……
でも動きを読まれて
押し返せない



ほら
頑張って♡

踏ん張らないと
潰れちゃうわよ♡



触るだけでも
貴女の味がよく
伝わるわ♡



んっ
んっ
んっ

暴れても動きに
合わせて力を
逃される……!!



こんッ
のっ……!!

こんな強くて
美味しそうな
カラダ……♡



んっ♡

隅々まで
味わうのが
楽しみ♡





は〜い♥
暴れても無駄♥



無謀ね♥

今のわたし達に
読み合いで
勝つなんて♥



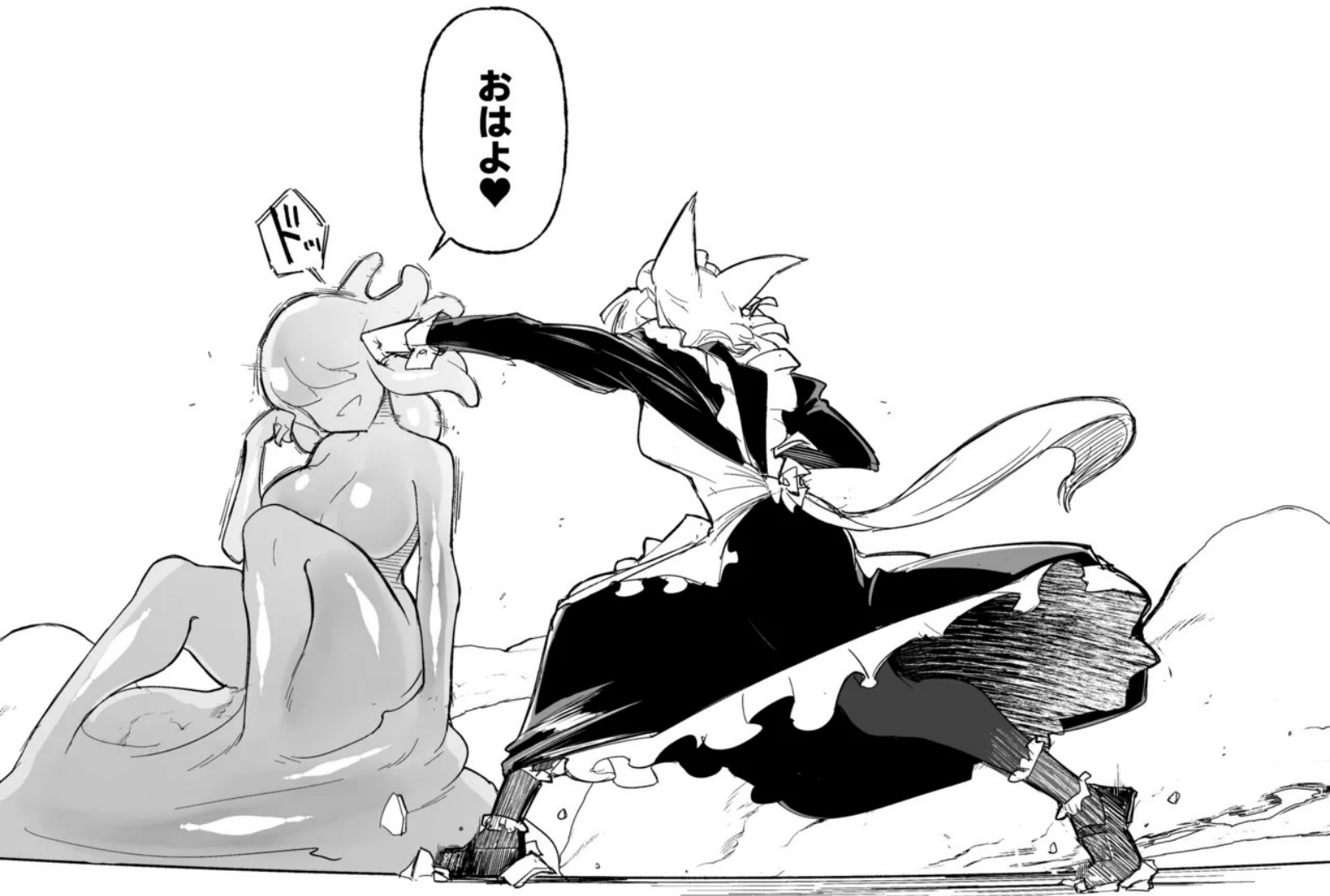
それでも今日
食べられるのは
貴女♥

力比べは
貴女のほうが
強そうだけど



ま……主人……







「銀で出来た
ものを壊せない」

『銀に弱い』

正確には――



「……の……」

まあ……この
銀食器や銀細工を
かき集めても

銀で出来たには
足りなかった
けど――



人間と
仲良くしてる
みたいだけど
貴女って
むしろ魔物側
じゃない？♥

ホッ

「……」



でも 充分♡



貴女はもう 力任せでは 抜け出せない♡



ねえ貴女

泣き叫んで
命乞いしたり

薄けた
メスの顔して
媚びたり

したこと
ある...

誰—
そんなこと...

なごさなごさ♥



身に覚え—
起っしてはいる♥

寝てる間に

埋めておいた

過去に

食べられた

全員の記憶

餌

原簿を返すわねし
の愛じキハマン
アだアアア

とっつても強かったのに
結局はくせくせに
なっちゃったアアア

全～部

経費済みに
してあげませ

百人くらい
だっけ？

そんなの
覚えてないわよ
いちいち





ヒトの快樂も
結局は信号



カラダを開発する
っていうけど
脳の訓練なのよね

餌みかの記憶を
詰め込まれた
貴女は—

人生にして
何百周ぶんの
開発済み

つてワケ♥

オシシシ
クキ
クキ





この貴女は

数え切れない
負け癖のついた
雑魚雌犬♥
わんちゃん



お前さん

お前さん



餌は

さっさと
気持すめい
なりませ...

えっ!?

ないッ!!

ズン
ズン



ああもう
びっくりした



でも



……

耐えられる
でしょうね

貴女なら
この程度



この打撃で……
打ちのめされた
記憶……



みんなは
どうかしらね？



貴女たちは
せーんが
知っている♡
わたし達には
敵わなかった
ことを



耐えられる
はずの衝撃が

これ種まで
効かされる……



でも全部
無駄だった♡

何度も何度も
逃げようとした—

絶対無敵

わたしの
思考が

ツ動か
邪魔をする……ツ♡

泣き喚いても
叫んでも

何をしたらって
逃げられ
なかったと

その身で既に
思い知ってしま
うわ

引く撞く
噛みつき
暴れまわ



もろ……それ頭が
ごちゃごちゃに
なるんだけど……

えっちなこと
やたら慣れてる娘も
昔いてね♥

並大抵の事は
ずいぶん耐えて
ただんだけど……

ヒトができない
知らないこと
されたら

あっという
間だったわ♥

あ
貴女はもう
知ってるか♥

こうやって
ヒトみたいに
する時もね

いじやうて
お股すりすり
しながら
腰回まで
クチュクチュ
♡♡♡♡♡

くさくさくさ
気持ちいいね ♡

あーあ ♡
そんな出したら
わたしの色
変わっちゃっ ♡

あーん ♡
イセ ♡

いっせえ ♡

♡♡ ♡





賤のなっていない
ワンちゃんは……

おび……

教育して
あげなきゃね♥

おび……

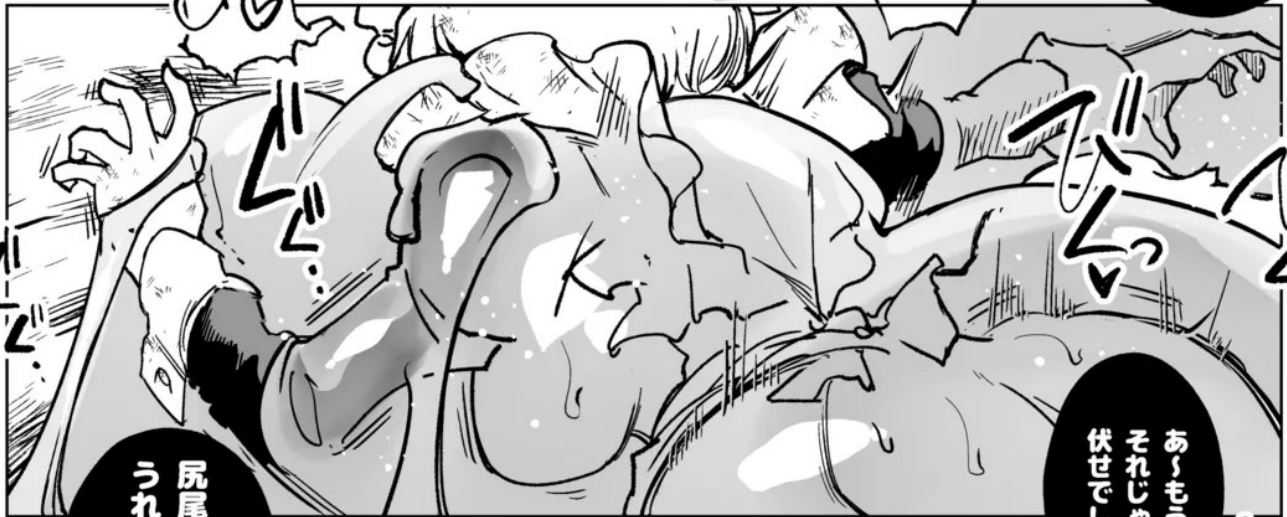
おび……

おはわろ♥





何だっけっ
だまじゃなっ



あーっっ
それじゃ
快でっ



尻尾ふって
うれしいね



逃げる気が
まだある娘は
初めてかも
まあ
無理だけど♥



ママもの

ぼんやん



ほらほら
カラタせんぶ
沈んじゃうわよ♥



記憶が……
うるさい……っ

ぶり

やじ
……っ

……っ

……っ

……っ

……っ

そう

なにをしても
無駄だった♡

しっかり
覚えてね♡

……っ

……っ

無理

……っ

……っ

……っ

……っ

ねえ

お家に
帰りたい？

ぐちゃ

何き……

よく我慢した
ご褒美♥

その代わり
今度は……

「いきましたあ♥」

こつこつ
おめおめ

ぽん

っ♥

寝てる間に
記憶も読める

のは
見せたわよね

かめ

ざ

ん

っ♥

せつたいに

止めて

あげない♥

わたし達が
おうちに
返してあげる♥

貴女のご主人様
どんな顔する
かしらね♡

笑…やがっ

さあな〜♡
いいわい

♡いい♡

居眠り
しない
♡いい♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡

お♡お♡お♡
お♡お♡お♡



はいはいはい
起きて起きて♡

そろそろ
息も





おめでとう

おめでとう

おめでとう

おめでとう
おめでとう
おめでとう



おめでとう

おめでとう

よかったね♡

あら♡
そう……♡

キラキラ♡

キラキラ♡

キラキラ♡

キラキラ♡

えっ？

嘘なんて
ついて
ないわよ♡

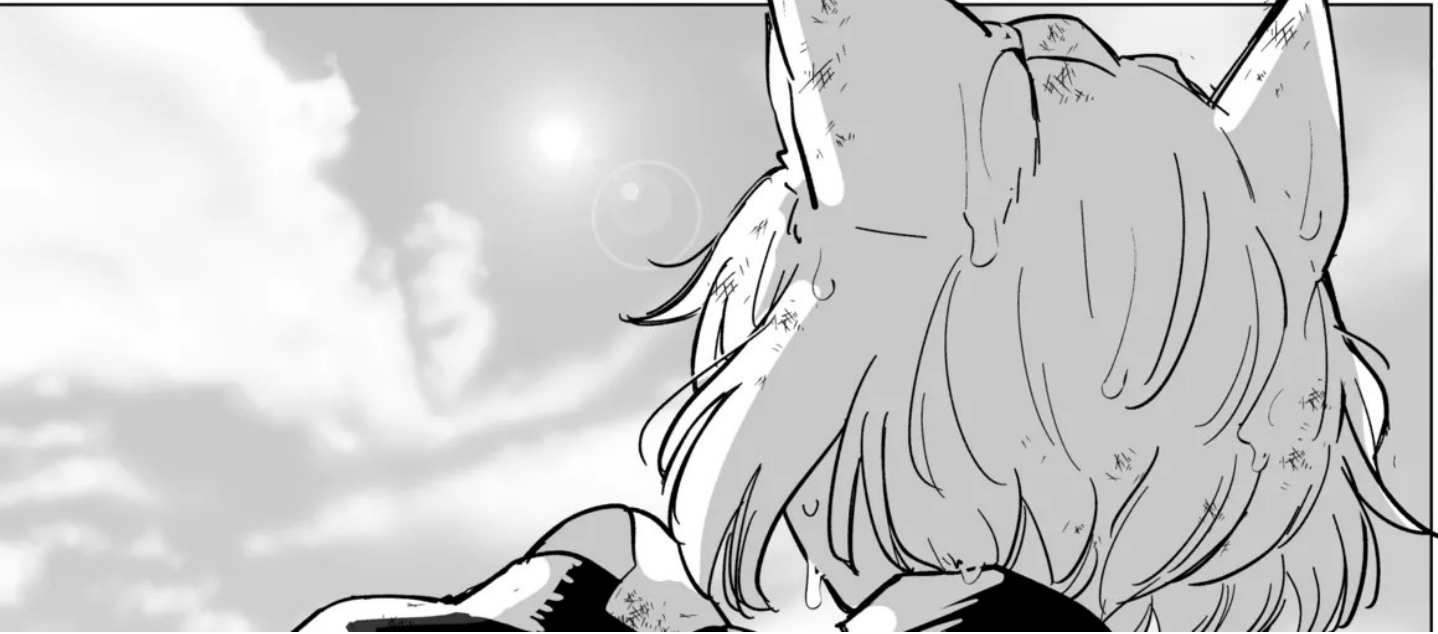
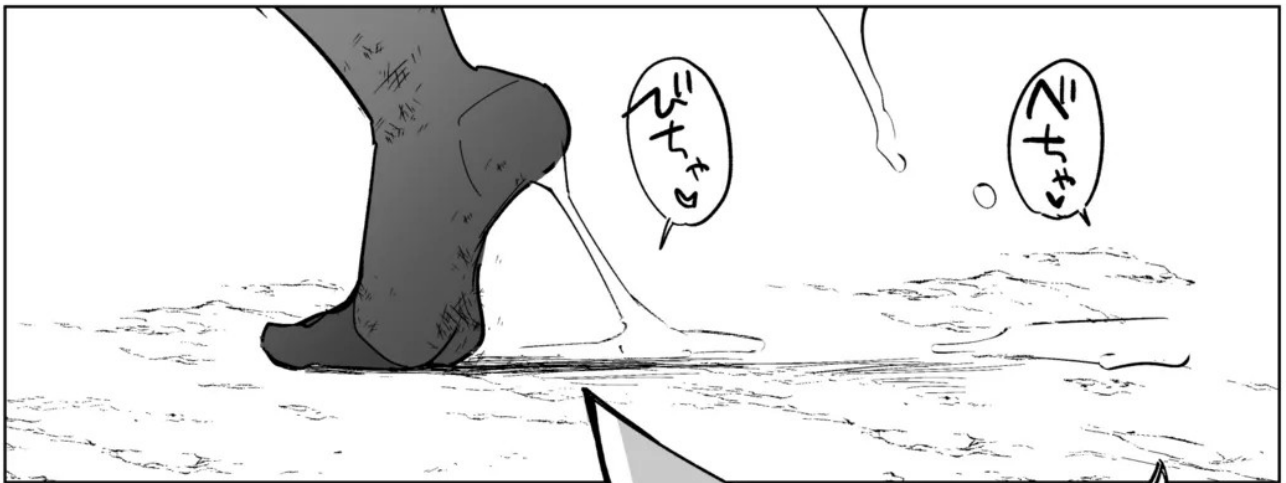
まあ守ると
思ってるのも
大概だけど





貴女自身のお気^自け^方に入り

見つけるまで
頑張^ってね♡



もちちゃんと
歩いてよ

他人を動かすのは
まだ慣れて
ないんだから

あはは

こっちで
動かすから
脚折っても
痛いだけよ♥

ブル...

れ...

ま...

ガ...

ブル...

よろし
お家に
着くまでに

やめろ
やめろ

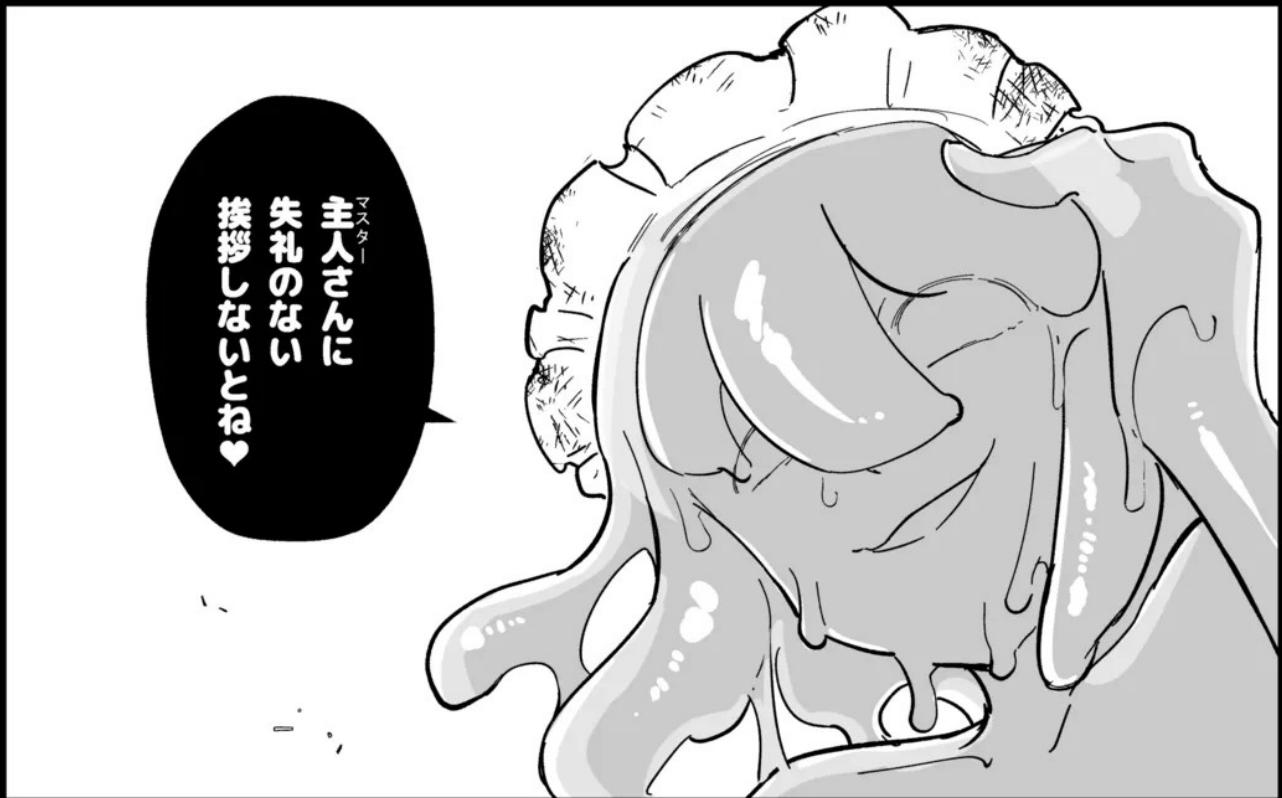
まずは立つ
練習から
しよっか♥

あああ

た

た





イベント名：コミックマーケット106

サークル名：Foxtail

連絡先

◆ foxtail.contact@gmail.com

◆ <http://hungry-foxtail.sakura.ne.jp/>

◆ Twitter(X): @saki_fox

◆ misskey: @saki_fox@misskey.io

◆ Pixiv: id=110061

発行日 : 2025/08/17

印刷会社名：サンライズパブリケーション株式会社



18
歲
未
滿
閱
覽
禁
止

Foxtail